

**講座
22**

シューマンとドイツ・ロマン主義の夢 第1シリーズ 1830年代のピアノ作品を中心に

【定員】150名 【受講料】 2年会員13,380円 1年会員 15,060円 聴講生 20,080円

『音楽・芸能』音楽Ⅰ 【時間】 10時30分～12時00分 (計12回)

概要

シューマンはもっともドイツ・ロマン派の理想を追求した音楽家といっても過言ではありません。彼の作品は独特です。その作品には文学的な要素がさまざまに取り入れられているだけでなく、数多くのほかの作曲家や自身の作品からの引用も織り込まれています。そして彼の創作はクララという女性と密接に結びついていました。このシリーズでは1830年代のピアノ作品を取り上げます。

| 回 | 月/日(曜) | 会場 | 学習内容 | 講師名(敬称略) |
|----|----------|-------------------------|-------------------------------------|--------------------|
| 1 | 10/ 3(木) | 新百合21ビル B2 多目的ホール | 作曲家デビュー –「パピヨン」と未完の「交響曲ト短調」 | 桐朋学園大学名誉教授 西原 稔 |
| 2 | 10/10(木) | | 「謝肉祭」と舞踏会の思想 | |
| 3 | 10/31(木) | | 新しいピアノ・ソナタの理想 –「ピアノ・ソナタ第1番」を中心に | |
| 4 | 11/ 7(木) | | 幻想の世界 –「幻想小曲集」と「子供の情景」 | |
| 5 | 11/21(木) | | パガニーニの理想と練習曲 –「交響的練習曲」を中心に | |
| 6 | 11/28(木) | | クララとの結婚をめぐる苦悩 –「ダヴィッド同盟舞曲集」を中心に | |
| 7 | 12/ 5(木) | | 「クライスレリアーナ」とE.T.A.ホフマン | |
| 8 | 12/12(木) | | 管弦楽のない協奏曲「ピアノ・ソナタ第3番」 | |
| 9 | 1/23(木) | | ベートーヴェン記念碑建立と「幻想曲」 | |
| 10 | 1/30(木) | | 音楽の万華鏡 –「フモレスケ」 | |
| 11 | 2/ 6(木) | | 新しい形式を求めて –「ノヴェレッテン」と未完の「ピアノ協奏曲二短調」 | |
| 12 | 2/13(木) | | 結婚のための裁判 –「ウィーンの謝肉祭」ほか | |